

英米法
著作権法講座

第一回
著作権の基礎

USパテント法講座

篠原教室のねらいと方法(1)

最終目的

1. 「仕様書」を、日本語で論理的に明確に簡明に記述する
2. 「Specifications」を、英語で論理的に明確に記述する

背景

1. 発明、製品、システムを知的財産化する必要性
2. それらを世界に提供する必要性と価値
3. 論理的に記述しておけば、世界の人々が理解でき、応用できる

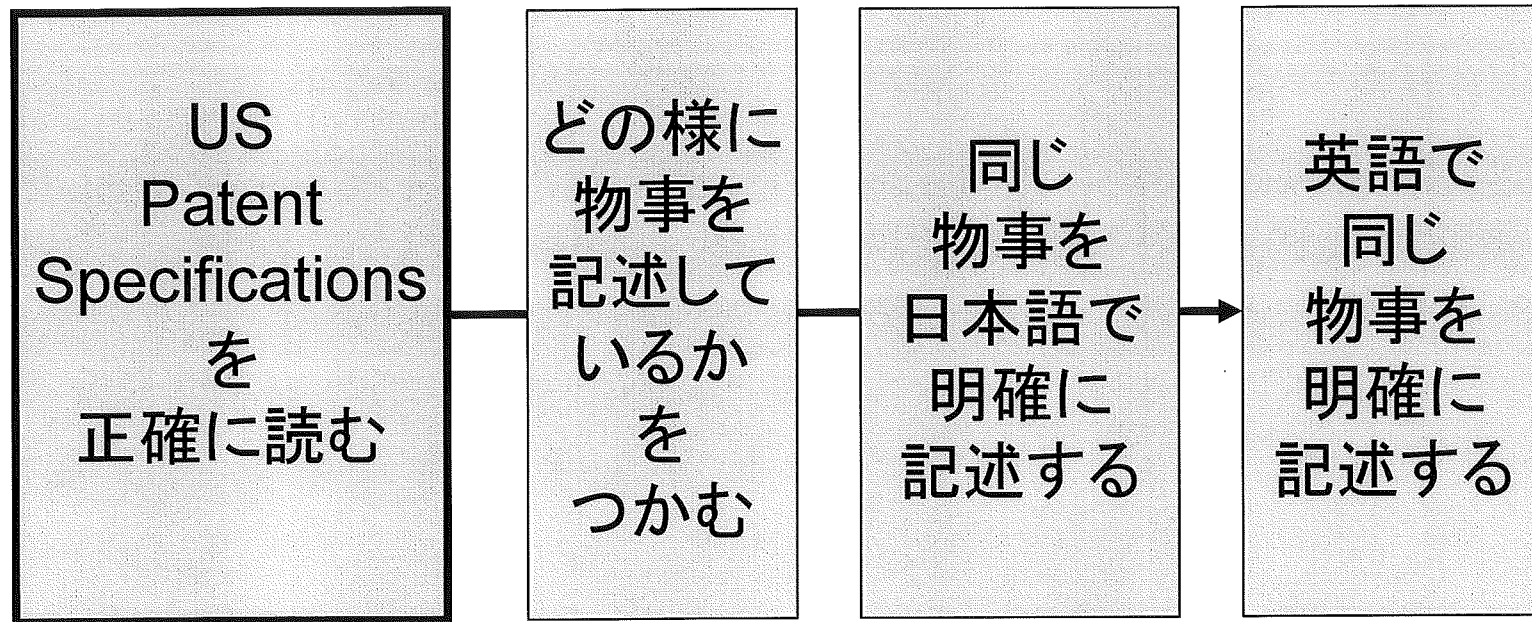
利用する教材

US Patent Specifications (Claimsを含む)をテキストに使う

- 理由
1. 論理的に厳密に記述されている
 2. 公開文書である

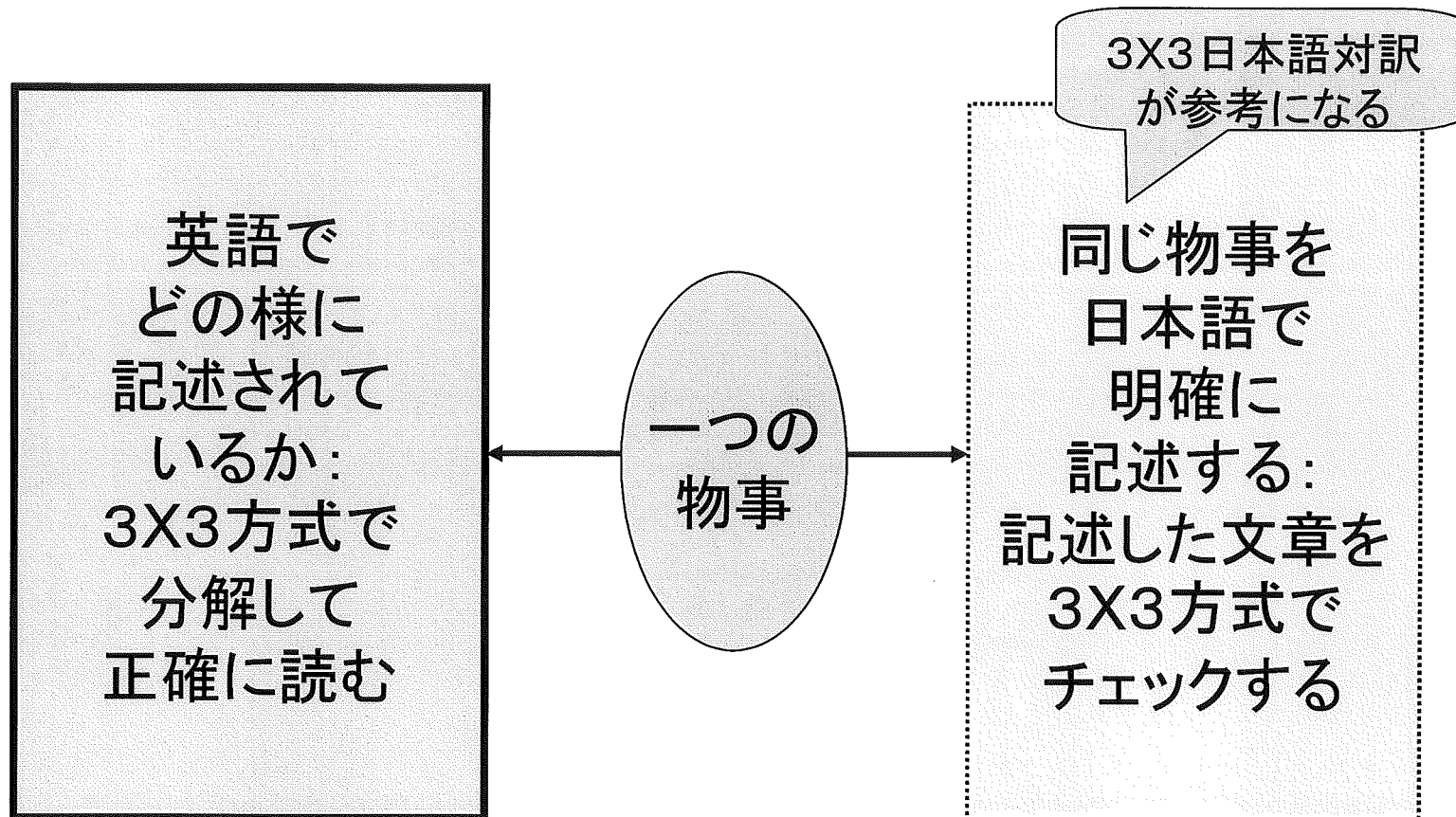
篠原教室のねらいと方法(2) 論理的に表現するための学習ステップ

ステップ



↑ 第一番目の課題

篠原教室のねらいと方法(3) どの様に学習するか



第1部 文章の全体構造理解

1. 一つの文章は3個のモジュール(modules)で構成されている

1. 文章は一つの建造物である
したがって、文章は「構造図面」化できる

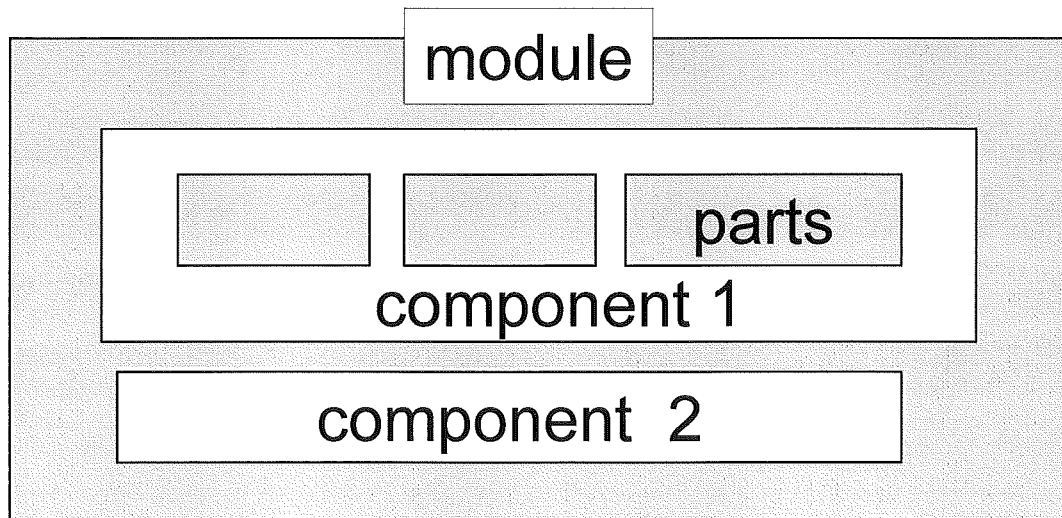
2. 一つの文章は3個のモジュールで構成されている
第1のモジュールはサブジェクトである
第2は動詞である
第3は、文章の記述種類によって以下の3種がある:
(1) S'; サブジェクトの属性を説明する
(2) M; 動詞で示された状態を更に説明する
(3) O; オブジェクト

第1部 全体構造

2. モジュールはコンポーネントで構成されている

1. 一つのモジュールは、一つあるいはそれ以上のコンポーネント(components)で構成されている

2. 一つのコンポーネントは、一つあるいはそれ以上のパーツ(parts)、すなわち単語で構成されている



第1部 全体構造

3. 文章は三つの種類に分けられる

1. ひとつの文章を、何を記述しているのか、という観点から眺める

2. 記述の内容は大きく分けると次の3種となる：
(1) サブジェクトの属性を定義する
(2) サブジェクトが存在している状態を示す
(3) サブジェクトがオブジェクトに対して働きかけている有様を示す

第1部 全体構造

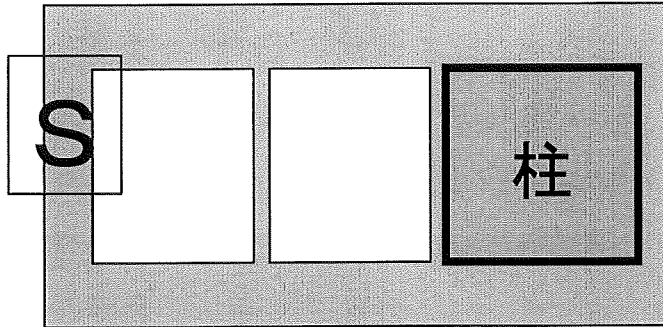
4. あらゆる文章は3X3のどれかに属している

文章の3個の構成要素(モジュール)と3種の記述種類を合わせると3X3となる.

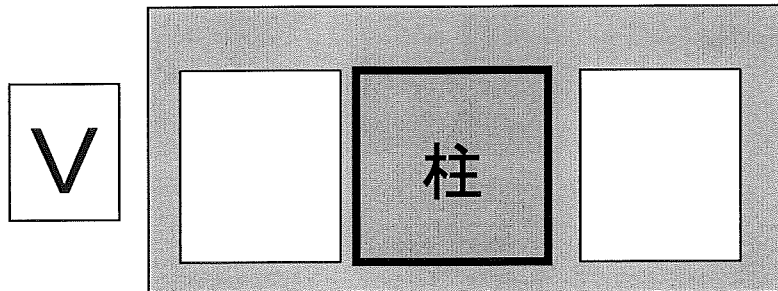
	Subject	Verb	S' /M/O
属性		VA	S' 属性説明
状態		VS	Modifier 状態説明
働き 掛け		VT	Object

第1部 全体構造

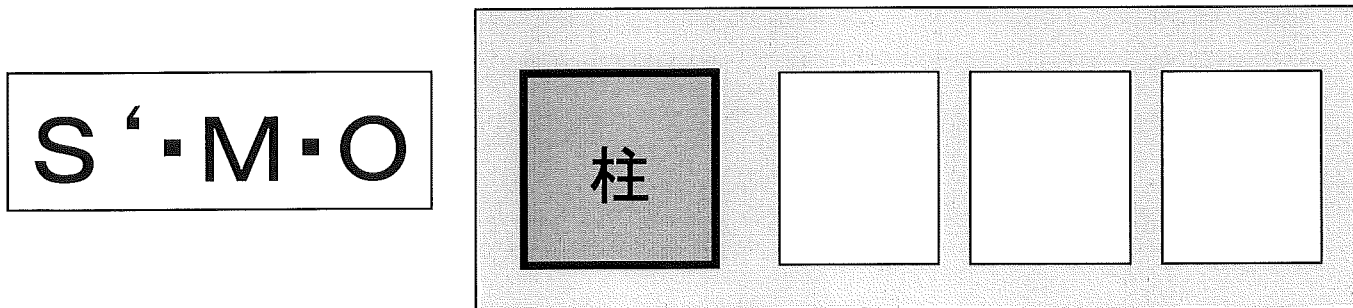
5. 文章には、構造上、「柱」となる単語が存在し、
構造上は、それ以外は全て「修飾者」である。



* 構造から見れば(記述の内容からではなく)、柱の単語以外は全て修飾の役目を持った単語(modifier)となる。



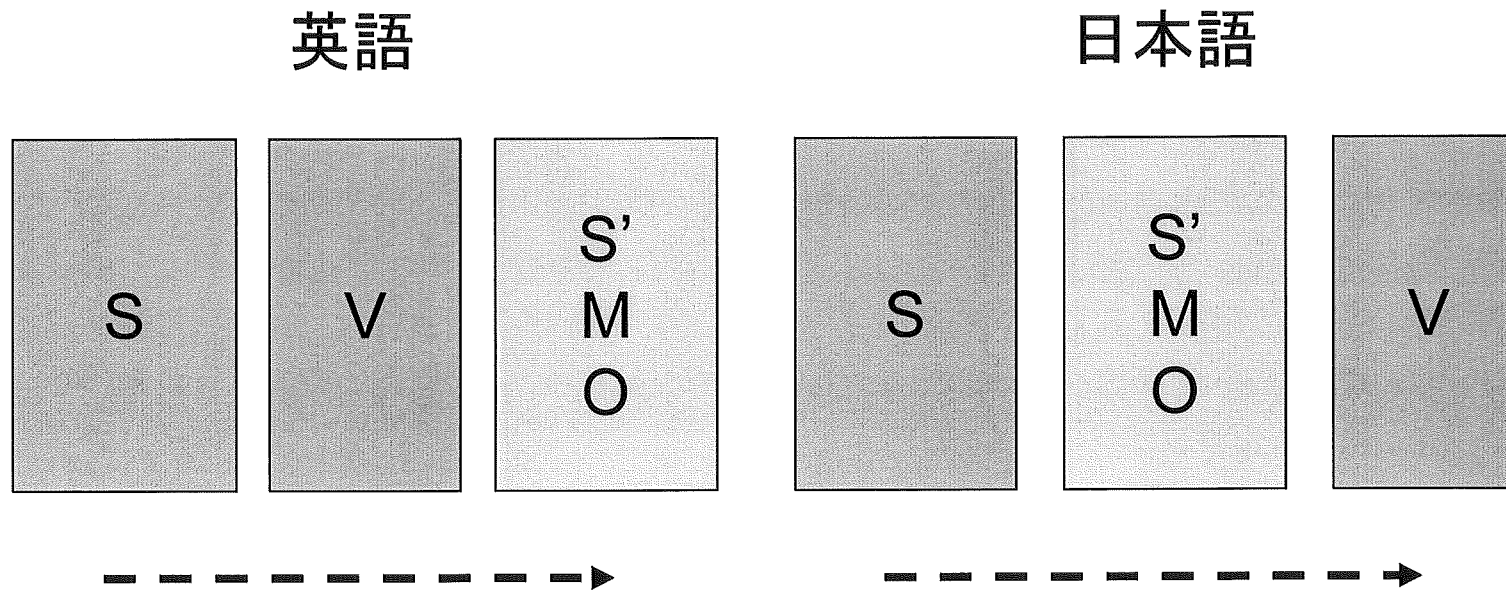
* Mのモジュールはモジュールそれ自体が修飾部であるから柱の単語は存在しない
S'とOのモジュール



第1部 全体構造

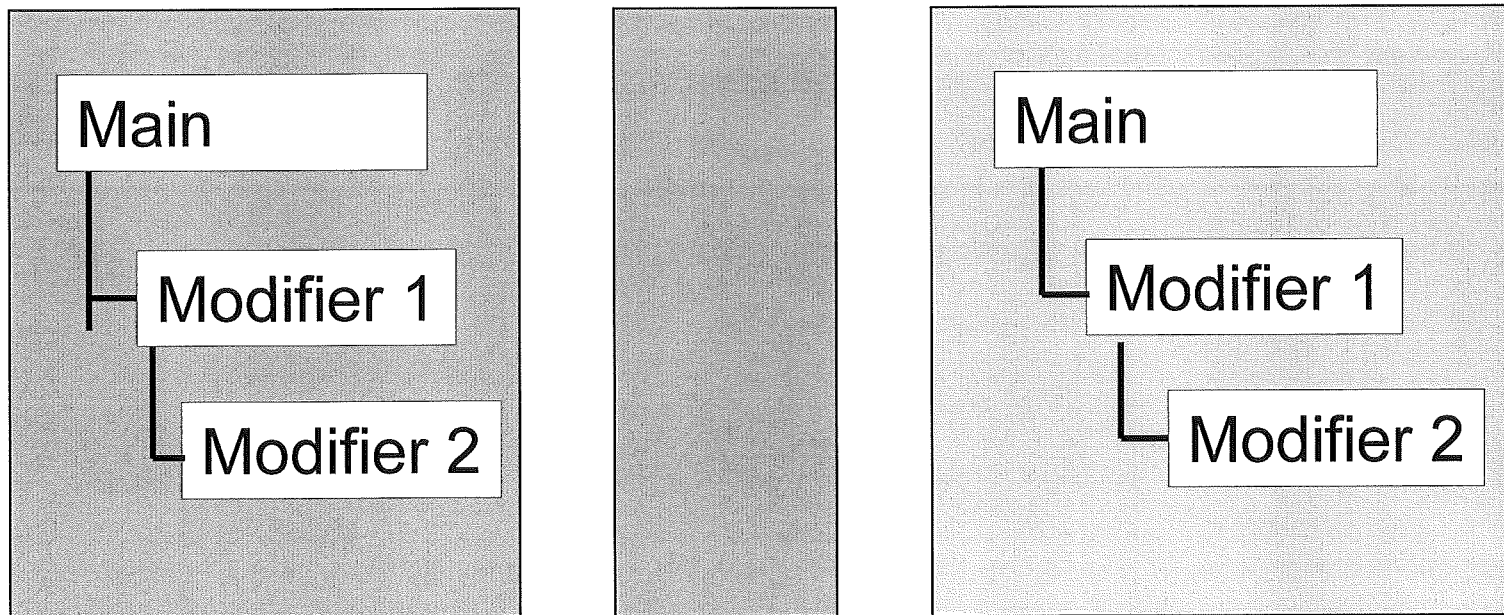
6. 英語の文章はS-V-S'・M・Oの順序で記述される

日本語文章も3個のモジュールで構成され、3種の内容を表現している。ただし、英語と構成順序が異なる。



第1部 全体構造

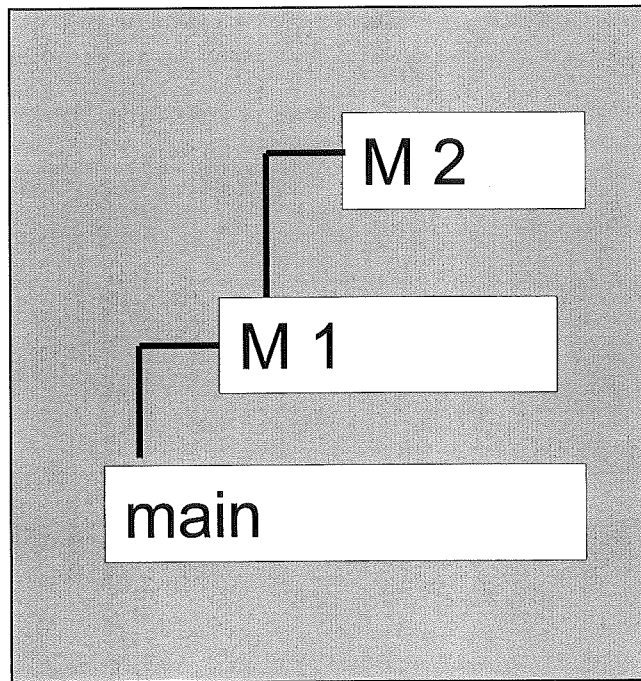
7. モジュール内のコンポーネントはメインと修飾を役目とする者にて構成され、標準的にはメインが先頭に置かれる



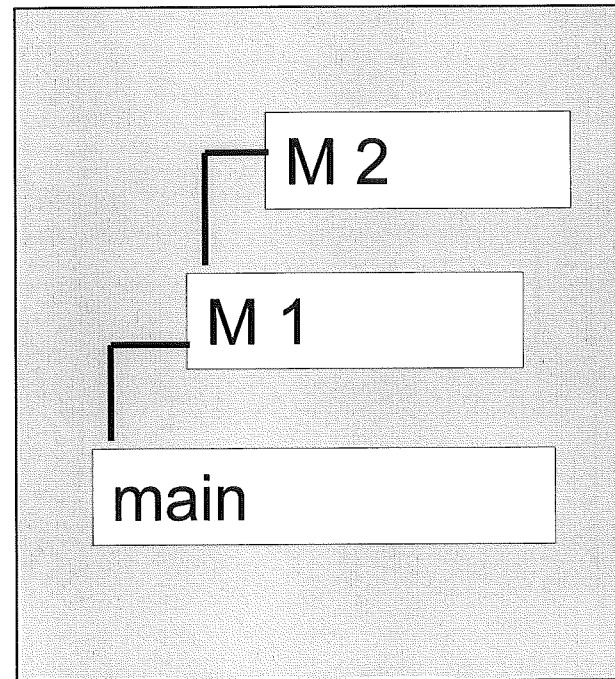
* Modifier とは「修飾する者」という意味である

第1部 全体構造

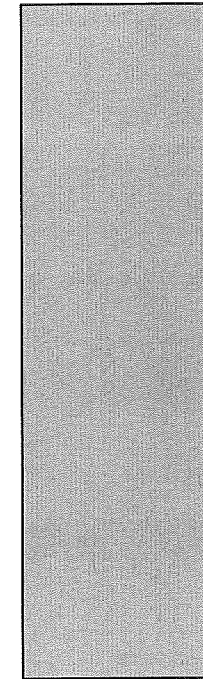
8. 日本語文章も一つあるいはそれ以上のコンポーネントで構成されるが修飾コンポーネントが先に記述される



S



S'・M・O

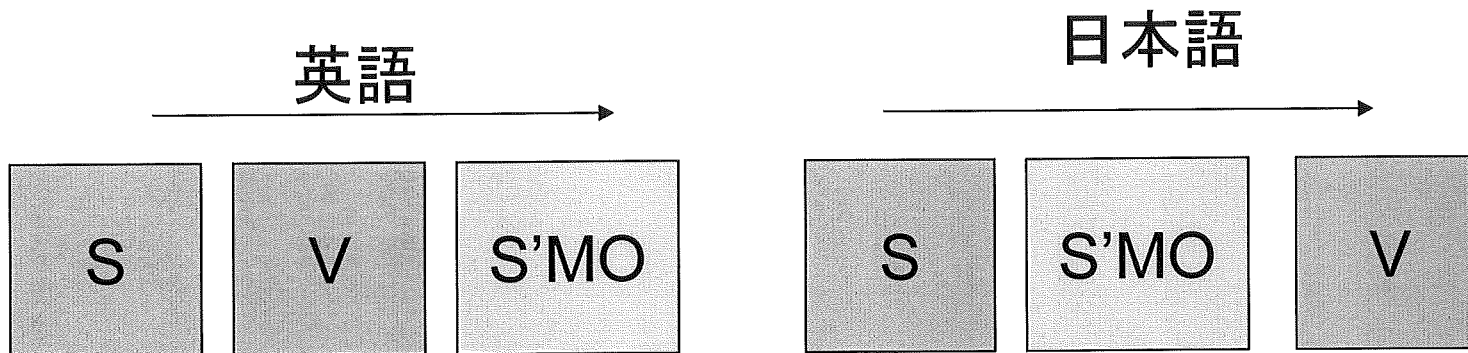


V

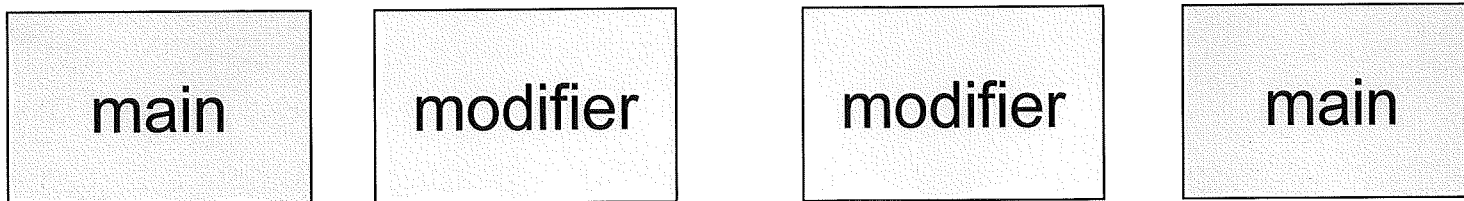
第1部 全体構造

9. コンポーネント内においてもメインが先に置かれる

7で示したとおり、モジュールの順序



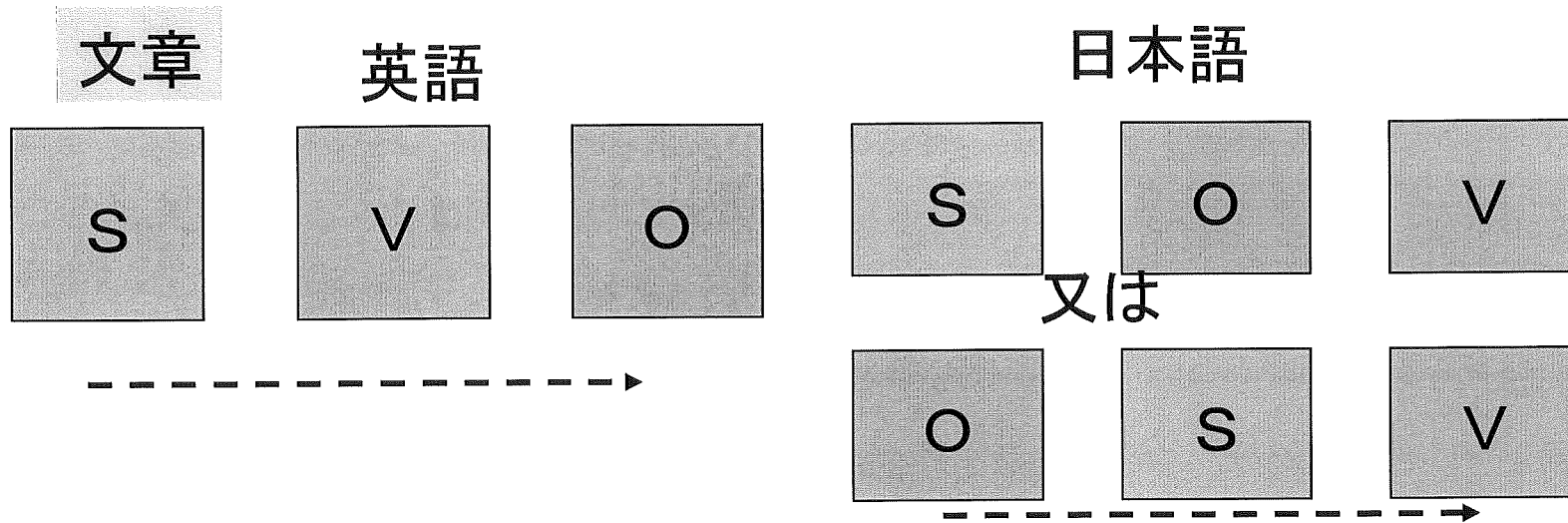
コンポーネント内の順序



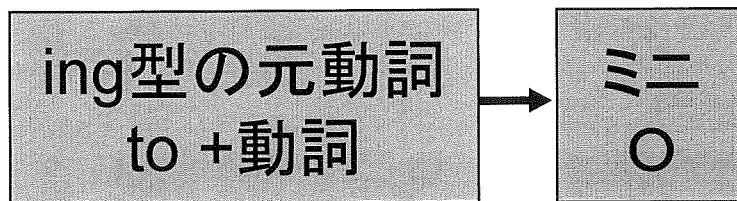
日本人にとって、英語を処理することは処理装置(頭脳)に多大の負担がかかる。同時に、英語の順序のまま処理しないと、つまり、頭の中で日本語に翻訳している限り、英語はどれだけ勉強しても、身に付かない(聞けない、話せない)

第1部 全体構造

10. 英語のVからOへの流れと日本語のOからVへの流れの違いは、言語の特性を表わす



モジュールの中でも



* 日本語は構築の自由度が大きい

* 文章の中のいたるところでVからOへの流れ